

七尾みなと ロータリークラブ



クラブテーマ「ブラッシュ アップ ロータリー」 <姉妹クラブ>カメル・バイ・ザ・シーRC
<友好クラブ>あづみ野RC

第1406回例会 2016年2月23日(火) 12:30 開会点鐘 於 番伊 ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」

会員卓話 山本敏久 名誉会員

第1405回例会(2/16)報告
進行：徳永 SAA

◎開会点鐘

◎会長挨拶 木下敬夫 会長

皆様こんにちは。今日は久しぶりの雪が積もりました。午前中に来客があり、金沢は20cm、穴水は10cmということで今回七尾は少なかったという印象です。先週末は春を思わせる陽気で、今週は一転して真冬の気温というふうが目まぐるしい気温ですが、健康に留意してください。昨日は浜田・長坂両新会員のためのロータリー情報委員会が開催されました。短い時間でロータリーを理解することは不可能ですが、「なれるよりなれる」と、とにかく時間を作って出席することが大事。このことはしっかり伝わったと思います。参加されたメンバーはもちろん講師役を引き受けて頂いた姥浦昭二パスト会長に感謝いたします。

また先般来より、地区の委員会が順次開催され、当クラブの担当メンバーに出席して頂いております。今後その成果を例会で発表する機会を作りたいと思います。

◎幹事報告 中出 幹事

・ロータリー手帳お買い上げのお願い →回覧

◎出席報告 奥井 出席小委員長

会員総数 45名(内、出席規定適用の免除者3名) 出席者 33名
メイク 2/14 地区会員拡大増強委員長会議：間蔵 (理事会承認分)
2/10 能登和倉万葉の里マツ 2016 エド 部会：松井

◎ニコニコ箱紹介 長 クラブ奉仕委員

木下敬夫 山田様、七尾みなとロータリークラブへようこそ。卓話を楽しみにしています。

木下徳泰 山田様、ようこそ七尾みなとロータリークラブへ。卓話楽しみにしております。ありがとうございます。

姥浦昭二 七尾みなとRC認証状伝達式及び祝宴のビデオテープを久保聡会員にDVDにダビングして頂きました。事務局でご覧になって下さい。

桑原 春のようなお天気の日があったかと思うと今朝は又々雪もよう。本格的春はまだまだですね。今日は山田様卓話よろしくお願ひ致します。

今井 我が社の店内は春です。

高橋 先週タイへ行ってきました。芝刈を昼5ラウンド、疲れて帰って来ました。

中越 山田様、本日は金沢からありがとうございます。ジカ熱に注意して下さい。約3名います。

茶谷 本日より確定申告期が始まりました。本日は、山田様よろしくお願ひいたします。

山田、井田、間蔵、川島、戸田、山本勝義、森、勝木、西野、松井、岡崎、長

(株)金沢倶楽部山田様、ようこそ七尾みなとRCへ。「新幹線よもやま話」たのしみにしています!!

2/16 日計 22,000円 累計 909,500円

◎ゲスト卓話『北陸新幹線開業よもやま話』

(株)金沢倶楽部 代表取締役社長 山田元一氏

北陸新幹線が開業しそろそろ満1年を迎えますが、私は県の新幹線開業PR検討会の審議委員でもありまして、そうしたことから私の思いをお話いたします。

観光客の消費動向を観察すると、どうも男性のお客様はよく知っているとか、聞いたことがあるとか、地元で有名だとかいう感じでお選びになる。女性の

月	日	曜	プログラム	週報担当
2	23	火	会員卓話 山本敏久 名誉会員	山本勝義
3	1	火	年男会員卓話 辰田秀和 会員	勝木
3	8	火	会員卓話 三井清壮 パスト会長	浅野
3	15	火	新会員卓話 長坂和人 会員	高橋
3	22	火	休会④	—

創立1986年6月15日
RI 認証1986年6月26日
【国内第1721】

会 長 木下 敬夫
副 会 長 木下 徳泰
副 会 長 松井 聡
幹 事 中出 信行
広報ニューメンバー委員長 岡崎 敬規





お客様は、おいしそうとか、かわいいとか、綺麗とかそういう感じでお選びになる。したがって、ブランド力か商品力。あるいは、ブランド力+商品力。この2つが、あるいはいずれか一つがあればクーンと来るって感じですね。これはどんな商売でも言えるかもしれませんね。暖簾の力と商品の力。これがやっぱり合わかっているところが信じられないような現象、成長がある。それが、いま実際金沢で起きている。

いま、金沢市内では、観光客が非常にたくさん来る観光スポットと、あれ？意外とちょっと違うねというスポットがはっきり分かれ始めています。濃淡がついてきている。これはどんなビジネスでもそうですね。良いところと悪いところが混在している。いまの、日本の景況の実態ですね。

金沢観光スポット三大御三家っていうのがあって、二十一世紀美術館、近江町市場、東山茶屋街が新御三家とするならば、旧御三家があるはずだ。兼六園、長町の武家屋敷、忍者寺ですかね。

新と旧を分けているものは何なんだろう。私見ですが、わたくしの個人的な考えですが、おそらく市民が支持しているところは今の観光客は行く。市民が「んー？。と、いうところは観光客は行かない。つまり今の観光客の方々は、観光地、観光地しているところは、あまり好きじゃない。地元の人があればいいよ。あれは見ておいたほうがいいよ。って、いうようなところへ行って体験をして、食べる。そういう言わばトレンドを持っている。それが典型的に新御三家に表れているんじゃないですか。

実はこういう試算があるんです。これはJTBの調べで首都圏というのは4千万ちょっとの人口があるんですよ。去年の10月の話ですが、金沢に来た人数が400万人を超えていた段階。ということは、まだ残り9割来とらんわけやと。こういう風にとらえたわけですね。まだ1割しか来ていないと、残り9割

の人が一生に1回しか来ないと前提に立っても、まだ3千何百万人も来てないわけで、とこういう風に計算する人もいるわけですね。

大宮駅で、東北と上越新幹線に分岐します。福島、宮城、岩手南部が大宮より繋がります。この辺の方々は前年の6倍以上来ています。心理的距離感がものすごく小さくなったということです。こういう、うれしい誤算というかが、次々現れて、要は「日本全国、金沢に行かなきゃなりません。」という一つの空気が出来上がった。

僕の言葉ですけど、「金沢へ行くということが、現実感を伴った。私の金沢へ行くの？」みたいな、魔法が掛かったような感じですね。

なお、国土安全上、国土防衛上の観点からも、関西に繋がった北陸新幹線は早期にあった方がいいよね。経済的理由、国土交通上の理由がにわかになら高まっているんですね。金沢というのは、3つの三大都市圏の終着駅になっている。ここが非常に重要です。つまり、こんなに石川県が珍しい位置を占めた駅は全国でもないのです。敦賀開業までの6年間の間に金沢、あるいは石川県は三大都市圏の終着駅というこのポジションをどう生かそうかという、その可能性について気づきが必要なんですね。

例えば九州に行くと、福岡、博多で泊まります。博多ですべて情報がとれるし、アクセスが非常にはっきりしています。やっぱり九州の中心地ですよ。

金沢はどうですか？北陸の中心地金沢で、三国行って、若狭湾行きたいねって。金沢駅で調べようと思っても、パンフレット一つないですよ。若狭湾から佐渡島くらいの範囲の観光情報、エリア情報、アクセス情報。具体的にアクセスプロセスのプレゼンテーション。そういうものが金沢には全く備わっていない。

この6年間のうちに、どこまでこのポジションの可能性を引き上げることができるか。どうすると、札幌と福岡以外で日本海側の中心地と言ったら「やっぱり金沢だ」ということを明白に打ち出せるか、そういうチャンスを持ってるんですが、非常に残念ですが、この声は出てこない。もったいないですね。このポテンシャルの上げ方でやっぱり変わってくる。いつまでも、テレビがどんどん取り上げるというわけではありません。そういうところを強調させていただきまして、終わりとさせていただきます。ご清聴どうもありがとうございました。

◎閉会点鐘

〔週報担当：川島〕

次回予告

3月1日(火) 12:30開会点鐘 番伊
年男会員卓話 辰田秀和 会員

今週の例会担当者： 田中、松野、
(2/23) 姥浦敏明、中越

次週の例会担当者： 山田、奥井、
(3/1) 今井、須曾、浜田